

10月24日は



世界ポリオデー

ロータリーは、過去35年以上にわたりポリオ根絶活動を行ってきました。ポリオを世界からなくすという私たちの目標は今、達成まで本当にあと少しのところにあります。10月24日を『世界ポリオデー』と定め、毎年世界中のロータリアンが、ポリオ根絶の為にイベントや寄付の呼びかけを行っております。

ポリオ(小児麻痺)を根絶する5つの理由

1 生活の向上

ポリオ根絶活動のおかげで、身体まひにならずにすんだ人の数は1900万人、命を落とすことのなかった人の数は150万人に上ります。

2 未来への投資

ポリオが根絶されなければ、今後10年間に、毎年20万人の子どもが身体まひになる可能性があります。ポリオの根絶は、すべての子どものためにより健康な世界をつくることです。

3 子どもの健康を向上

ポリオ根絶のサーベイランス(監視)や予防接種活動では、ビタミン欠乏やはしかといったほかの健康問題の検査も行われるため、いち早く対応できます。

4 医療費の削減

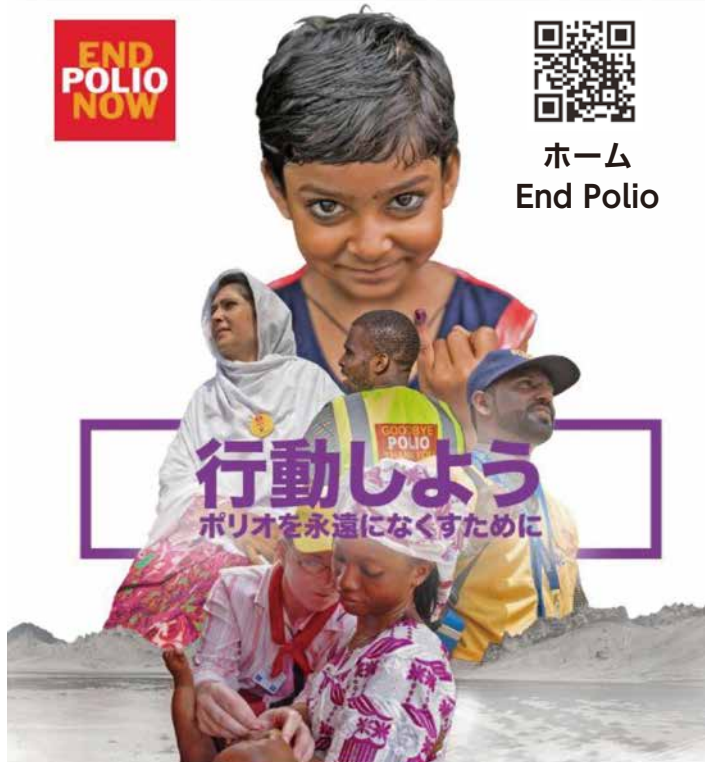
世界的なポリオ根絶活動により、1988年以来すでに、270億ドルの医療費が節約されています。2050年までに、さらに140億ドルが節約されると予測されています。

5 歴史をつくる

ポリオが世界から根絶されれば、天然痘に続いて2番目に根絶される疾病となり、歴史上最も偉大な公共保健での達成の一つとなります。



ホーム
End Polio



Rotary
District2790



内閣総理大臣

岸田文雄

ポリオ(小児麻痺)は、ワクチン接種により多くの国でみられなくなりましたが、一部の国では発生が続いており、近年、アジア太平洋地域でもポリオの事例がみられるなど、対策を継続することが重要です。

引き続き、ポリオを世界から根絶するため、ともに取り組んでまいりましょう。

「世界ポリオデー」国際ロータリー第2790地区

(千葉県全域)

千葉から世界へ発信しようポリオ根絶の集い

私たちロータリアンは、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために、人びとが手を取り合って行動する世界を目指しています。

1905年にシカゴで創設されたロータリーでは、110年以上、さまざまな職業をもつ人や市民のリーダーが「世界を変える行動人」となり、その経験と知識を生かして社会奉仕活動や人道的活動に取り組んできました。識字率向上、平和構築、水と衛生の改善など、幅広い分野で持続可能な影響をもたらすために、ロータリーの会員は毎日、世界のどこかで活動しています。

会員の行動基準 『四つのテスト』

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのために
なるかどうか



昨年成田山新勝寺で行われたポリオデーの様子



Rotary
District 2790



82クラブ
会員数2,669人
(2022年7月31日現在)

LINE 公式アカウント
友達募集中!



地区
LINE公式
アカウント



7つの重点分野

平和の推進・疾病との闘い・水と衛生・母子の健康・教育の支援・地域経済の発展・環境の保護

ロータリーは大きなニーズのある分野に重点をおき、国際関係を培いながら、人びとの暮らしを支援しています。より平和な世界を築くために。

Rotary
District 2790



【主催】国際ロータリー第2790地区 【協力】成田国際空港株式会社
お問合せ 国際ロータリー第2790地区ガバナー事務所 ☎043-284-2790



2790地区HP